

遠隔設定可能

APG1916

APG1916は16チャンネルを備えた高速アンプディスクリです。チャンネル毎にゲインの切替とスレッシュホールドのレベル設定可能です。設定はパソコンよりRS485（半2重）を経由して行えます。

最大で31枚の基板、496チャンネルをディスクリ出力可能です。

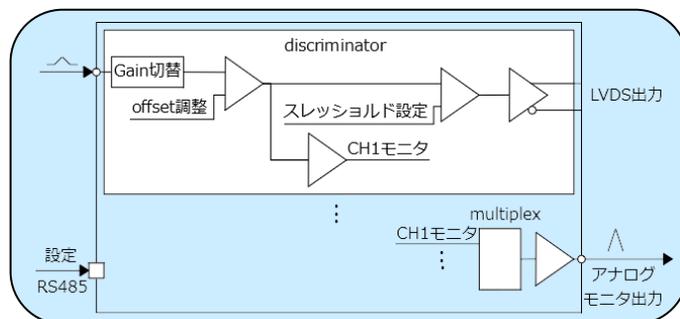
アナログ特性のライズタイム（立ち上がり時間）は1.5ns以下と極めて早い立ち上がり特性を備えており、多種類の信号を高速にディスクリすることが可能です。

- チャンネル **16 CH**
- risetime **1.5 ns**
- 繰り返し周波数 **125 MHz**
- 出力 **LVDS**



入出力仕様

チャンネル	16 CH
入出力コネクタ	34ピンMILコネクタ
入力インピーダンス	50 Ω
入力カップリング	AC / DC（出荷時選択）
入力保護	±100 V, 1 μs
出力信号	LVDS信号



アナログ仕様

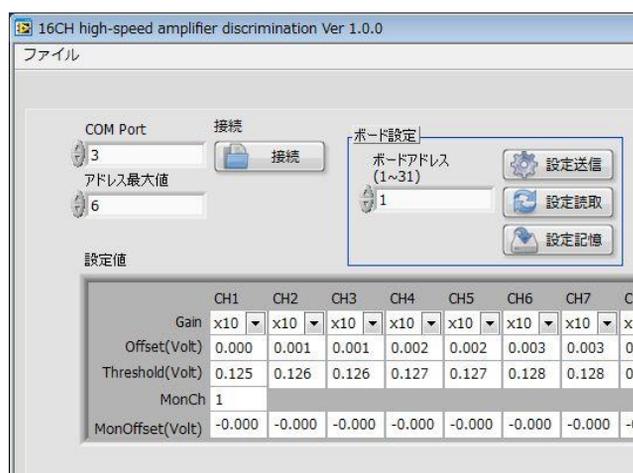
Gain	x5、x10、x25、x50
オフセット調整	±1 V（12-bit DACコントロール）
risetime	1.5 ns
Bandwidth	250 MHz（Gain:x10）

ディスクリ仕様

チャンネル	16 CH
スレッシュホールド調整	±1 V（12-bit DACコントロール）
繰り返し周波数	125 MHz

機器仕様

出力インピーダンス	50 Ω
出力コネクタ	LEMO規格
最大接続可能枚数	31枚
電源	±5.3 V
付属品	CD（ドライバ、アプリケーション） USBケーブル
寸法（単位: mm）	114 (W) × 178 (H) × 12.5 (D)
環境条件	使用温度0から40℃、結露なきこと



付属アプリケーション設定画面
(拡大図)

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。

